

事業番号	225
------	-----

平成24年度 事務事業評価シート

事業の概要	事務事業名	交通空港対策事業						担当部	環境交通部							
	会計区分	一般会計			事業類型	一般		担当課	交通防犯課							
	事業期間	平成17年度			～	平成30年度以降		担当係	交通空港係							
	総合計画 分野別計画	主目的	2 環境交通		8 公共交通		4 公共交通の利用を啓発する									
		副目的														
	予算区分	款	2		項	8		目	2		大	2		中	1	
	根拠法令・個別計画															
	実施・運営方法 ※費用合計に占める 経費の内訳(割合)	直接実施・ 運営	21 %			委託	0 %			助成	79 %					
	目的 (対象をどの様な 状態にするのか)	県営名古屋空港の利用促進を図り利用者数を増やす。														
	内容 (手段)	<p>名古屋商工会議所会頭が会長で名古屋商工会議所が事務局を行い、愛知県、名古屋市をはじめ空港周辺市町や関連企業で構成される「県営名古屋空港協議会」への事業費の負担及び利用実態調査への協力、啓発事業への参加をする。</p> <p>【直接経費の内訳】 平成23年度県営名古屋空港協議会分担金(1,000千円)</p>														
受益者負担	無															

		単位	H21決算額	H22決算額	H23決算額	H24予算額		
コスト	費用	直接経費	千円	1,000	1,000	1,000	1,000	
		正職員	従事者数	人	0.05	0.05	0.05	0.05
			人件費	千円	265	265	265	265
		その他職員	従事者数	人	0.00	0.00	0.00	0.00
			人件費	千円	0	0	0	0
		費用合計	千円	1,265	1,265	1,265	1,265	
	対前年比	%		100.0	100.0	100.0		
財源	一般財源	千円	1,265	1,265	1,265	1,265		
	国・県支出金	千円	0	0	0	0		
	その他財源	千円	0	0	0	0		

業	活動指標名	単位		H21	H22	H23	H24
	利用促進啓発事業数	回	目標		—	—	—
実績				11	12	11	
		目標					
		実績					
		目標					
		実績					
績	成果指標名	単位		H21	H22	H23	H24
	コンピューター航空利用者数	人	目標		—	—	—
実績				439,745	402,853		
		目標					
		実績					

事業の自己評価	平成23年度の実施結果	事業の達成状況	会社更生法の適用を受けた日本航空が県営名古屋空港から撤退し、平成22年10月にフジドリームエアラインズ(以下、FDA)が就航。名古屋(小牧)ー福岡便を皮切りに運航を開始し、平成23年度末現在、5路線12便。				
		事業実施における課題等	愛知県、名古屋市、春日井市及び豊山町とさらなる情報交換等により、より一層の名古屋空港の利用促進を図る必要がある。				
		事業を縮小・廃止したときの影響	事業所活動や市民生活にどの程度の影響を与えるかを見込むことは困難である。				
今後の事業の方向性	方向性の判定	現状維持					
	判定理由	県営名古屋空港の周辺自治体をはじめ、愛知県、名古屋商工会議所、空港関連企業と共に空港の利用促進を図るために行っている事業であり、空港周辺地域の活性化のためにも継続が必要である。					
	改善案等	空港の利用促進のために啓発活動を継続すると共に、航空路線拡充に向けた働きかけを協議会として進めていく。					

二次評価	方向性の判定	判定理由					
	現状維持	一次評価のとおり。					